

妙法蓮華經。警諭品。第三

爾時舍利弗。踊躍歡喜。即起合掌。瞻仰尊顏。而白佛言。今從世尊。
 聞此法音。心懷踊躍。得未曾有。所以者何。我昔從佛。聞如是法。
 見諸菩薩。受記作佛。而我等。不預斯事。甚自感傷。失於如來。無量知見。
 世尊。我常獨處。山林樹下。若坐若行。每作是念。我等同入法性。
 云何如來。以小乘法。而見濟度。是我等咎。非世尊也。所以者何。若我
 等。待說所因。成就阿耨多羅三藐三菩提者。必以大乘。而得度脫。
 然我等。不解方便。隨宜所說。初聞佛法。遇便信受。思惟取證。世尊。
 我從昔來。終日竟夜。每自剋責。而今從佛。聞所未聞。未曾有法。
 斷諸疑悔。身意泰然。快得安穩。今日乃知。真是佛子。從佛口生。

從法化生。得佛法分。爾時舍利弗。欲重宣此義。而說偈言

我聞是法音 得所未曾有 心懷大歡喜 疑網皆已除

昔來蒙佛教 不失於大乘 佛音甚希有 能除衆生惱

我已得漏盡 聞亦除憂惱 我處於山谷 或在林樹下

若坐若經行 常思惟是事 嗚呼深自責 云何而自欺

我等亦佛子 同人無漏法 不能於未來 演說無上道

金色三十二 十力諸解脫 同共一法中 而不得此事

八十種妙好 十八不共法 如是等功德 而我皆已失

我獨經行時 見佛在大衆 名聞滿十方 廣饒益衆生

自惟失此利 我爲自欺誑 我常於日夜 每思惟是事

よくいもんせーそん
欲以問世尊

いーしつちーふーしつ
為失為不失

がーじょうけんせーそん
我常見世尊

しょうさんしょぼーさつ
稱讚諸菩薩

いーぜーおーにちやー
以是於日夜

ちようりようによーしーじー
籌量如此事

こんもんぶつとんじょう
今聞佛音聲

ずいぎーにーせつぼう
隨宐而說法

むーろーなんしーぎー
無漏難思議

りょうしゅしーどうじょう
令衆至道場

がーほんぢやくじゃけん
我本著邪見

いーしょほんじーしー
為諸梵志師

せーそんちーがーしん
世尊知我心

ばつじゃせつねーはん
拔邪說涅槃

がーしつじよじゃけん
我悉除邪見

おーくつほうとくしやう
於空法得證

にーじーしんじーいー
爾時心自謂

とくしーおーめつどー
得至於滅度

にーこんないじーかく
而今乃自覺

ひーぜーじつめつどー
非是實滅度

にゃくとくさーぶつじー
若得作佛時

ぐーさんじゅうにーそう
具三十二相

てんにんやーしゃしゅ
天人夜叉衆

りゅうじんとくーぎやう
龍神等恭敬

ぜーじーないかーいー
是時乃可謂

ようじんめつむーよー
永盡滅無餘

ぶつどーだいしゅちゆう
佛於大衆中

せつがーとうさーぶつ
說我當作佛

もんによぜーほうおん
聞如是法音

ぎーけーしつちーじよ
疑悔悉已除

しょもんぶつしよせつ
初聞佛所說

しんちゆうだいきやうぎー
心中大驚疑

しょうひーまーさーぶつ
將非魔作佛

のうらんがーしんやー
惱亂我心耶

ぶつちーしゅじゅえん
佛以種種緣

ひーゆーぎやうこんぜつ
譬諭巧言說

ごーしんなんによかい
其心安如海

がーもんぎーもうだん
我聞疑網斷

ぶつせつかーこーせー
佛說過去世

むーりやうめつどーぶつ
無量滅度佛

あんじゅうほうべんちゅう　ヤツ　かいせつぜいほう　げんざいみらいぶつ　ごしむゝうりよう
安住方便中　亦皆說是法　現在未來佛　其數無有量

やくいしよほうべん　えんぜつによぜいほう　によこんじゃせーそん　じゅうしよぎゅうしゅつけー
亦以諸方便　演說如是法　如今者世尊　從生及出家

とくどうてんぼうりん　やくいほうべんせつ　せーそんせつじつどう　はーじゅんむしーじー
得道轉法輪　亦以方便說　世尊說實道　波旬無此事

いぜーがーじようちー　ひーぜーまーさーぶつ　がーだーぎーもうこー　いぜーまーしよーいー
以是我定知　非是魔作佛　我墮疑網故　謂是魔所為

もんぶつにゆうなんのん　じんノんじんみーみよう　えんちようしよじよほう　がーしんだいかんぎー
聞佛柔軟音　深遠甚微妙　演暢清淨法　我心大歡喜

ぎーけーよういーじん　あんじゅうじつちーちゅう　がーじようつとうさーぶつ　いーてんにんしよきよう
疑悔永已盡　安住實智中　我定當作佛　為天人所敬

てんむーじよほうりん　きようけーしよぼーさつ
轉無上法輪　教化諸菩薩

にーじーぶつごう(しゃり)ほつ　ごーこんノーてんにん　しやもん　(ばら)もんとう　だいしゅちゅうせつ　がーしやくぞうおー
爾時佛告舍利弗。吾今於天人。沙門。婆羅門等。大衆中說。我昔曾於。

にーまんノくぶつしよ　いーむーじよほうごうごー　じようきまうけーによ　にょやくぢようやー　ずいがーじゅかく　がーいーほうべん
二萬億佛所。為無上道故。常教化汝。汝亦長夜。隨我受學。我以方便。

いんどうによこー　しようがーほうちゅう　(しゃり)ほつ　がーしやくきようによ　しーがんぶつどう　によこんしつもう
引導汝故。生我法中。舍利弗。我昔教汝。志願佛道。汝今悉忘。

にべんじい いとくめつどい がこんげんよく りょうによおくねん ほんがんしよきようどつこい いしよしよもん
 而便自謂。已得滅度。我今還欲。令汝憶念。本願所行道故。為諸聲聞。
 せつぜいだいじよきよつ みようみようほつれんげい きようばいさつぼう ぶつしよこいねん (しやり)ほつ によおみらい
 說是大乘經。名妙法蓮華。教菩薩法。佛所護念。舍利弗。汝於未來
 せい かむりりようむへん ふうかーしーぎーこう くーよつにヤツかん せんまんノくぶつ ぶいじーしよぼう ぐそくばい
 世。過無量無邊。不可思議劫。供養若干。千萬億佛。奉持正法。具足菩
 さつ しよきようじーどつ とつとくさーぶつ じつわつげーこつによらい おつべー しようへんちー みようきよつそく ぜんぜい
 薩。所行之道。當得作佛。號曰華光如來。應供。正徧知。明行足。善逝。
 せーけんげー むじようじー じよつこーじようぶー てんにんしー ぶつ せーそん こくみようりーくー こーどーびようじよ
 世間解。無上士。調御丈夫。天人師。佛。世尊。國名離垢。其土平正。
 しようじよごんじき あんノんぶーらく てんにんしーじよ ーりーいーじー うーはつきようどつ おごんいーじよ
 清淨嚴飾。安穩豐樂。天人熾盛。瑠璃為地。有八交道。黃金為繩。
 いーかいこーそく こーぼつかくつー しつぽづきようじゆ じよつうけーかー けーこつによちい やくいーさんじよ
 以界其側。其傍各有。七寶行樹。常有華果。華光如來。亦以三乘。
 きようけーしよじよ (しやり)ほつ ひーぶつしゆつじー すいひーあくせー いーほんがんこー せつさんじよぼう
 教化衆生。舍利弗。彼佛出時。雖非惡世。以本願故。說三乘法。
 こーこうみようだいほうしよごん がーこーみよわつ だいほうしよごん こーこくちゆう いーぼさつ いーだいほうこー
 其劫名大寶莊嚴。何故名曰。大寶莊嚴。其國中。以菩薩。為大寶故。

彼諸菩薩。無量無邊。不可思議。算數譬諭。所不能及。非佛智力。

無能知者。若欲行時。寶華承足。此諸菩薩。非初發意。皆久植德本。

於無量百千萬億佛所。淨修梵行。恆為諸佛之所稱歎。常修佛慧。

具大神通。善知一切。諸法之門。質直無偽。志念堅固。如是菩薩。充滿其

國。舍利弗。華光佛壽。十二小劫。除為王子。未作佛時。其國人民。

壽八小劫。華光如來。過十二小劫。授堅滿菩薩。阿耨多羅三藐三

菩提記。告諸比丘。是堅滿菩薩。次當作佛。號曰華足安行。多陀阿伽度。

阿羅訶。三藐三佛陀。其佛國土。亦復如是。舍利弗。是華光佛。滅度之後。

正法住世。三十二小劫。像法住世。亦三十二小劫。爾時世尊。

欲重宣此義。而說偈言

(しやり)ほつらいせー
舍利弗來世

じょうぶつふーちーそん
成佛普智尊

ごうみょうわつけーこう
號名曰華光

とつどーむーりようしゅ
當度無量衆

くーようむーしゅぶつ
供養無數佛

くーそくぼーさつぎよう
具足菩薩行

じゅうりきとうくーどく
十力等功德

しゅうおーむーじょうどう
證於無上道

かーむーりようこういー
過無量劫已

こうみようだいほうこん
劫名大寶嚴

せーかいみょうりーくー
世界名離垢

しゅうじょうむーけーえー
清淨無瑕穢

いーるーりーいーじー
以瑠璃為地

こんじょうかいごーどう
金繩界其道

しっほうざっしきじゅ
七寶雜色樹

じょうつーけーかーじつ
常有華果實

ひーこくしょぼーさつ
彼國諸菩薩

しーねんじょうけんごー
志念常堅固

じんづう(はら)みつ
神通波羅蜜

かいいーしつぐーそく
皆已悉具足

おーむーしゅぶつしよ
於無數佛所

ぜんがくぼーさつどう
善學菩薩道

によぜーとうだいじー
如是等大士

けーこうぶつしよけー
華光佛所化

ぶッチーおうじーじー
佛為王子時

きーこくしやせーよう
棄國捨世榮

おーさいまつごーしん
於最末後身

しゅつけーじょうぶつどう
出家成佛道

けーこうぶつじゅうせー
華光佛住世

じゅじゅうにーしゅうこう
壽十二小劫

ごーこくにんみんしゅ
其國人民衆

じゅみょうはつしゅうこう
壽命八小劫

ぶつめつてーしーじー
佛滅度之後

しゅうほうじゅうおーせー
正法住於世

さんじゅうにーしゅうこう
三十二小劫

こうてーしよしゅじょう
廣度諸衆生

じょうほうじつじんにー
正法滅盡已

ぞうほうさんじゅうにー
像法三十二

しゃりーこうるーふー
舍利廣流布

てんにんふーくーよう
天人普供養

けー こうぶつしよいー
葦光佛所爲 其事皆如是 其兩足聖尊 最勝無倫匹

ひーそくぜーによしん
彼卽是汝身 宜應自欣慶

にーじーしーぶーしゆ (びく) にー うーばーそく うーばーいー てんりゆう やーしゃ けんだつばー (あしゆ) らー

爾時四部衆比丘比丘尼優婆塞優婆夷天龍夜叉乾闥婆阿脩羅

(かる) らー きん(なら) (まこ) らーがーとう だいしゆ けん(しゃり) ほつ おーぶつぜん じゆあーのくたーらー

迦樓羅緊那羅摩睺羅伽等大衆見舍利弗於佛前受阿耨多羅

さんみやくさんぼーだいぎー しんだいかんぎー ゆーやくむーりよう かつかくだつしん じよぢやくじようえー いーくーようぶつ

三藐三菩提記心大歡喜踊躍無量各各脫身所著上衣以供養佛

しゃくだいかんにん ほんでんノウとう よーむーしゆてんじー やくいーてんみようえー てんまん(たら) けー まーかー

釋提桓因梵天王等與無數天子亦以天妙衣天曼陀羅華摩訶

まん(たら) けーとう くーようおーぶつ じよさんてんねー じゆこうくうちゆう にーじーえーてん じよてんぎーがく

曼陀羅華等供養於佛所散天衣住虛空中而自迴轉諸天伎樂

ひやくせんまんじゆ おーこーくうちゆう いちじーくーさー うーしゆてんげー にーさーぜーこん ぶつしゃくおー(はら) ない

百千萬種於虛空中一時俱作雨衆天華而作是言佛昔於波羅奈

しよてんぼつりん こんないぶーてん むーじよつさいだいほうりん にーじーしよてんじー よくじゆうせん(しぎ) にーせつげーこん

初轉法輪今乃復轉無上最大法輪爾時諸天子欲重宣此義而說偈言

しやくおー(はら) ない てんしーたいほうりん ぶんべつせつしよほう けーしゆしーしよめつ

昔於波羅奈轉四諦法輪分別說諸法五衆之生滅

こんぶーてんさいみよう
今復轉最妙 無上大法輪 是法甚深奧 少有能信者

がーとうじゅうしゃくらい
我等從昔來 數聞世尊說 未曾聞如是 深妙之上法

せーそんせつぜーほう
世尊說是法 我等皆隨喜 大智舍利弗 今得受尊記

がーとうやくによぜー
我等亦如是 必當得作佛 於一切世間 最尊無有上

ぶつどうはーしーぎー
佛道叵思議 方便隨宣說 我所有福業 今世若過世

ぎッけんぶツくーどく
及見佛功德 盡廻向佛道

にーじー(しゃり)ほつ びやくぶつこん せーそん がーこんむーぶーぎーけー しんノーぶつぜん とくじゅあーのくたー
爾時舍利弗。白佛言。世尊。我今無復疑悔。親於佛前。得受阿耨多

らーさんみやくさんぼーだいきー ぜーしよせんにーひやく しんじーさいしや しゃくじゅうがくじー ぶつじょうきようけーこん
羅三藐三菩提記。是諸千二百。心自在者。昔住學地。佛常教化言。

がーほうのうりー しようさつびょうしー くーきようねーはん ぜーがくむーがくにん やツかくじーいーりーがーけん
我法能離。生老病死。究竟涅槃。是學無學人。亦各自以離我見。

ぎゅううーむーけんとう いーとくねーはん にーこんノーせーそんぜん もんしよみーもん かいだーぎーわく ぜんざいせーそん
及有無見等。謂得涅槃。而今於世尊前。聞所未聞。皆墮疑惑。善哉世尊。

願爲四衆。說其因緣。令離疑悔。爾時佛告。舍利弗。我先不言。諸佛世尊。
 以種種因緣。譬諭言辭。方便說法。皆爲阿耨多羅三藐三菩提耶。是諸所
 說。皆爲化菩薩故。然舍利弗。今當復以譬諭。更明此義。諸有智者。
 以譬諭得解。舍利弗。若國邑聚落。有大長者。其年衰邁。財富無量。
 多有田宅。及諸僮僕。其家廣大。唯一門。多諸人衆。一百二百。
 乃至五百人。止住其中。堂閣朽故。牆壁頽落。柱根腐敗。梁棟傾
 危。周帀俱時。欻然火起。焚燒舍宅。長者諸子。若十。二十。或至三
 十。在此宅中。長者。見是大火。從四面起。卽大驚怖。而作是念。
 我雖能於此。所燒之門。安穩得出。而諸子等。於火宅內。樂著嬉戲。
 不覺不知。不驚不怖。火來逼身。苦痛切己。心不厭患。無求出意。舍利

弗。是長者。作是思惟。我身手有力。當以衣被。若以几案。從舍出之。
 復更思惟。是舍唯有一門。而復狹小。諸子幼稚。未有所識。戀著戲處。
 或當墮落。為火所燒。我當為說。怖畏之事。此舍已燒。宜時疾出。
 無令為火。之所燒害。作是念已。如所思惟。具告諸子。汝等速出。
 父雖憐愍。善言誘諭。而諸子等。樂著嬉戲。不肯信受。不驚不畏。
 了無出心。亦復不知。何者是火。何者為舍。云何為失。但東西走戲。
 視父而已。爾時長者。即作是念。此舍已為。大火所燒。我及諸子。
 若不時出。必為所焚。我今當設方便。令諸子等。得免此害。父知諸子。
 先心各有所好。種種珍玩。奇異之物。情必樂著。而告之言。汝等所
 可玩好。希有難得。汝若不取。後必憂悔。如此種種。羊車鹿車。牛車。

今在門外。可以遊戲。汝等於此火宅。宜速出來。隨汝所欲。皆當與汝。

爾時諸子。聞父所說。珍玩之物。適其願故。心各勇銳。互相推排。

競共馳走。爭出火宅。是時長者。見諸子等。安穩得出。皆於四衢道

中。露地而坐。無復障礙。其心泰然。歡喜踊躍。時諸子等。各白父言。

父先所許。玩好之具。羊車。鹿車。牛車。願時賜與。舍利弗。爾時長者。

各賜諸子。等一大車。其車高廣。衆寶莊校。周巾欄楯。四面縣鈴。

又於其上。張設幃蓋。亦以珍奇雜寶。而嚴飾之。寶繩絞絡。垂諸葦瓔。

重敷紈綺。安置丹枕。駕以白牛。膚色充潔。形體姝好。有大筋力。

行步平正。其疾如風。又多僕從。而侍衛之。所以者何。是大長者。

財富無量。種種庫藏。悉皆充溢。而作是念。我財物無極。不應以下

劣レツ小車。與諸子等。今此幼童。皆是吾子。愛無偏黨。我有如是。七寶大車。

其數無量。應當等心。各各與之。不レ宜差別。所以者何。以我此物。周

給一國。猶尚不匱。何況諸子。是時諸子。各乘大車。得未曾有。

非本所望。舍利弗。於汝意云何。是長者。等與諸子。珍寶大車。寧

有虛妄不。舍利弗言。不也。世尊。是長者。但令諸子。得免火難。

全其軀命。非為虛妄。何以故。若全身命。便為已得。玩好之具。

況復方便。於彼火宅。而拔濟之。世尊。若是長者。乃至不與。最小一車。

猶不虛妄。何以故。是長者。先作是意。我以方便。令子得出。以是因緣。

無虛妄也。何況長者。自知財富無量。欲饒益諸子。等與大車。佛

告舍利弗。善哉善哉。如汝所言。舍利弗。如來亦復如是。則為一切

せーけんしーぶー おーしよふーいー すいのううーげん 無ーみようあんべい ようじんむーよー にーしつじようじゆ
世間之父。於諸怖畏。衰惱憂患。無明暗蔽。永盡無餘。而悉成就。

むーりようちーけん りき 無ーしよいー うーだいじんりき ぎゆうちーえーりき ぐーそくほうべん ちーえー(はら)みつ
無量知見。力。無所畏。有大神力。及智慧力。具足方便。智慧波羅蜜。

だいじーだいひー じようむーけーげん ごうぐーぜんじー りーやくいッさい にーしよーさんがい くーこーかーたく
大慈大悲。常無懈倦。恆求善事。利益一切。而生三界。朽故火宅。

いーどーしゆじよつ しようぶつびようしー うーひーくーのう ぐーちーあんべい さんどくしーかー きようけーりよつとく
為度衆生。生老病死。憂悲苦惱。愚癡暗蔽。三毒之火。教化令得。

あーのくたーらーさんみやくさんぼーだい けんしよしゆじよう いーしようぶつびようしー うーひーくーのう しーしよしようしよ
阿耨多羅三藐三菩提。見諸衆生。為生老病死。憂悲苦惱。之所燒煮。

やくいーごーよくざいりーこー じゆしゆじゆくー うーいーとんぢやくついでーこー げんじゆしゆくー こーじゆじーこく ちく
亦以五欲財利故。受種種苦。又以貪著追求故。現受衆苦。後受地獄。畜

しよう がーきーしーくー にやくしよつてんじよう ぎゆうざいにんげん びんぐつこんくー あいべつりーくー おんぞつえーくー
生。餓鬼之苦。若生天上。及在人間。貧窮困苦。愛別離苦。怨憎會苦。

によぜーとつ しゆじゆしよくー しゆじようもつざいこーちゆう かんぎーゆーけー ふーかくふーちー ふーきようふーふー
如是等。種種諸苦。衆生沒在其中。歡喜遊戲。不覺不知。不驚不怖。

やくふーしようえん ふーぐーげーだつ おーしーさんがいかーたく とつざいちーそつ すいそつだいこー ふーいーいーげん
亦不生厭。不求解脫。於此三界火宅。東西馳走。雖遭大苦。不以為患。

(しやり)ほつ ぶつけんしーいー べんざーぜーねん がーいーしゆじようしーぶー おうぼつこーくーなん よーむーりようむーへん
舍利弗。佛見此已。便作是念。我為衆生之父。應拔其苦難。與無量無邊。

ぶつちーえーらく りようこーゆーけー (しゃり)ほつ によらいぶーさーぜーねん にかくがーたんニーじんりき ぎゆうちーえー
 佛智慧樂。令其遊戲。舍利弗。如來復作是念。若我但以神力。及智慧
 りき しゃあーほうべん いーしよしゆじょう さんによらいちーけん りき むーしよいーしゃ しゅじょうぶーのう いーぜー
 力。捨於方便。爲諸衆生。讚如來知見。力。無所畏者。衆生不能。以是
 とくどー しょいーしゃがー ぜーしよしゆじょう みーめんしろうつびょうしー うーひーくーのう にーいーさんがい
 得度。所以者何。是諸衆生。未免生老病死。憂悲苦惱。而爲三界。
 かーたくしよしょう がーゆーのうげー ぶつしーちーえー (しゃり)ほつ によひーちようじや すいぶーしんしゅうりき
 火宅所燒。何由能解。佛之智慧。舍利弗。如彼長者。雖復身手有力。
 にーふーゆうしー たんニーおんこんほうべん めんさいしよしー かーたくしーなん ねんこーかくよー ちんぼうだいしゃ
 而不用之。但以慇懃方便。勉濟諸子。火宅之難。然後各與。珍寶大車。
 によらいやくぶーによぜー すいうーりきむーしよいー にーふーゆうしー たんニーちーえーほうべん おーさんがいかーたく
 如來亦復如是。雖有力無所畏。而不用之。但以智慧方便。於三界火宅。
 ほつさいしゆじょう いーせつさんじょう しよもん びやくしーぶつ ぶつじょう にーさーぜーこん によとうまくとく
 拔濟衆生。爲說三乘。聲聞。辟支佛。佛乘。而作是言。汝等莫得。
 きようじゆうさんがいかーたく もつとんそーへい しきしよつこうみーそくやー にかくとんぢやくしようあい そくいーしよしよ
 樂住三界火宅。勿貪麁弊。色聲香味觸也。若貪著生愛。則爲所燒。
 によとう そくしゆッさんがい とうとくさんじょう しよもん びやくしーぶつ ぶつじょう がーこんいーによ ほうにんしーじー
 汝等。速出三界。當得三乘。聲聞。辟支佛。佛乘。我今爲汝。保任此事。
 じゆうぶーこーやー によとうたんとう こんしゆしよつじん によ びやくしーいーぜーほうべん ゆーしんしゆじょう ぶーさーぜーこん
 終不虛也。汝等但當。勤修精進。如來以是方便。誘進衆生。復作是言。

汝等當知。此三乘法。皆是聖所稱歎。自在無繫。無所依求。乘是二乘。
 以無漏。根力。覺道禪定。解脫。三昧等。而自娛樂。便得無量。安穩快樂。
 舍利弗。若有衆生。內有智性。從佛世尊。聞法信受。慇懃精進。
 欲速出三界。自求涅槃。是名聲聞乘。如彼諸子。為求羊車。出於火宅。
 若有衆生。從佛世尊。聞法信受。慇懃精進。求自然慧。樂獨善寂。
 深知諸法因緣。是名辟支佛乘。如彼諸子。為求鹿車。出於火宅。
 若有衆生。從佛世尊。聞法信受。勤修精進。求一切智。佛智。自然智。
 無師智。如來知見。力。無所畏。愍念安樂。無量衆生。利益天人。度脫一
 切。是名大乘。菩薩求此乘故。名為摩訶薩。如彼諸子。為求牛車。
 出於火宅。舍利弗。如彼長者。見諸子等。安穩得出火宅。到無畏處。

自惟財富無量。等以大車。而賜諸子。如來亦復如是。爲一切衆生之父。
 若見無量。億千衆生。以佛教門。出三界苦。怖畏險道。得涅槃樂。
 如來爾時。便作是念。我有無量無邊智慧。力。無畏等。諸佛法藏。是
 諸衆生。皆是我子。等與大乘。不令有人。獨得滅度。皆以如來滅度。
 而滅度之。是諸衆生。脫三界者。悉與諸佛。禪定解脫等。娛樂之具。
 皆是一相一種。聖所稱歎。能生淨妙。第一之樂。舍利弗。如彼長者。
 初以三車。誘引諸子。然後但與大車。寶物莊嚴。安穩第一。然彼長者。
 無虛妄之咎。如來亦復如是。無有虛妄。初說三乘。引導衆生。然後
 但以大乘。而度脫之。何以故。如來。有無量智慧。力。無所畏。諸法之藏。
 能與一切衆生。大乘之法。但不盡能受。舍利弗。以是因緣。當知諸佛。

ほうべんりきこー おいちぶつじょう ふんべつせつさん ぶつちヨくじゅうせん(しぎ) にせつげーこん
方便力故。於一佛乘。分別說三。佛欲重宣此義。而說偈言

ひーによ ちちうじゃ うーいちだいたく ごといたくーこー にーぶーとんべい
譬如長者 有一大宅 其宅久故 而復頓弊

どうじゃ こうきー ちちうこんざいくー りちうとうきまうじゃ きーべいだいきー
堂舍高危 柱根摧朽 梁棟傾斜 基陛頽毀

じやうびやくへーちやく さいづーちーらく ぶーせんらんづい ぜんりょしーだつ
牆壁圯坼 泥塗褻落 覆苫亂墜 椽椳差脫

しゅしやうくつこく ぞうえーじゆうへん うーごーひやくにん しーじゆうごーちゆう
周障屈曲 雜穢充徧 有五百人 止住其中

しーきまうちまうじゆ うーしやくーごう がんじゃ ぶつ かつ ごとくーゆーえん
鷄梟鷓鷯 烏鵲鳩鴿 虻蛇蝮蠍 蜈蚣蚰蜒

しゅくうひやくそく ゆーりーけいそー しょあくちゆうはい きやうおうちーそつ
守宮百足 鼫狸鼯鼠 諸惡蟲輩 交横馳走

しーによしゅうしよ ふーじゆうーいつ こうろうしよちゆう にーしゅうごーじよう
屎尿臭處 不淨流溢 蜚蝗諸蟲 而集其上

こーろつやーかん そーしやくせんどう さいげつしーじー こうにくろつじゃく
狐狼野干 咀嚼踐躑 齧齧死屍 骨肉狼藉

ゆーぜーぐんくー きまうらいはくさつ けーるいしゆうおう しょしよぐーじぎ
由是群狗 競來搏撮 飢羸惴惶 處處求食

復有諸鬼	發大惡聲	復有諸鬼	捉狗兩足	或時離地	鬪諍之聲	夜叉競來	毒蟲之屬	處處皆有	鬪諍搯掣
首如牛頭	叫呼求食	其身長大	撲令失聲	一尺二尺	甚可怖畏	爭取食之	諸惡禽獸	魑魅魍魎	唯齟嗥吠
或食人肉	復有諸鬼	裸形黑瘦	以脚加頸	往返遊行	鳩槃荼鬼	食之既飽	孚乳產生	夜叉惡鬼	其舍恐怖
或復噉狗	其咽如鍼	常住其中	怖狗自樂	縱逸嬉戲	蹲踞土埵	惡心轉熾	各自藏護	食噉人肉	變狀如是

野干之屬	薄福徳故	悪獣毒蟲	鷗鷺諸鳥	摧折墮落	四面一時	其人近出	如是諸難	夜叉餓鬼	頭髮蓬亂
竝已前死	爲火所逼	藏竄孔穴	鳩槃荼等	牆壁崩倒	其焰俱熾	未久之間	恐懼無量	諸惡鳥獸	殘害兇險
諸大惡獸	共相殘害	毗舍闍鬼	周樟惶怖	諸鬼神等	棟梁椽柱	於後宅舍	是朽故宅	飢急四向	飢渴所逼
競來食噉	飲血噉肉	亦住其中	不能自出	揚聲大叫	爆聲震裂	忽然火起	屬于一人	闕看窗牖	叫喚馳走

臭煙蓬焯

四面充塞

蜈蚣蚰蜒

毒蛇之類

為火所燒

爭走出穴

鳩槃荼鬼

隨取而食

又諸餓鬼

頭上火燃

飢渴熱惱

周樟悶走

其宅如是

甚可怖畏

毒害火災

衆難非一

是時宅主

在門外立

聞有人言

汝諸子等

先因遊戲

來入此宅

稚小無知

歡娛樂著

長者聞已

驚入火宅

方宜救濟

令無燒害

告諭諸子

說衆患難

惡鬼毒蟲

災火蔓莖

衆苦次第

相續不絕

毒蛇蟬蝮

及諸夜叉

鳩槃荼鬼

野干狐狗

鷓鴣鴟梟

百足之屬

飢渴惱急
けいかつのうきゆう

甚可怖畏
じんかふい

此苦難處
しきうなんじよ

況復大火
きやうふだい

諸子無知
しよしむち

雖聞父誨
すいもんふけい

猶故樂著
ゆうこぎやうぢやく

嬉戲不已
きけいふい

是時長者
ぜいじちやうじや

而作是念
にさぜねん

諸子如此
しよしに

益我愁惱
やくがしゆうのう

今此舍宅
こんししやたく

無一可樂
むいちからく

而諸子等
にしよしとう

媿洒嬉戲
たんめんきけい

不受我教
ふじゆがきやう

將為火害
しやういかがい

即便思惟
そくべんしゆい

設諸方便
せつしよほうべん

告諸子等
かうしよしとう

我有種種
がうしゆじゆ

珍玩之具
ちんがんしぐ

妙寶好車
みやうほうこうしや

羊車鹿車
やうしやろくしや

大牛之車
だいがししや

今在門外
こんざいもんげい

汝等出來
にやとうしゆつらい

吾為汝等
ごいにやとう

造作此車
ぞうさししや

隨意所樂
ずいしよきやう

可以遊戲
かいうけい

諸子聞說
しよしもんせつ

如此諸車
にやししよしや

即時奔競
そくじほんきやう

馳走而出
ちそうにしゆつ

到於空地
とうおくうじ

離諸苦難
りしよくなん

長者見子
ちやうじけんし

得出火宅
とくしゆつかたく

住於四衢

坐師子座

而自慶言

我今快樂

此諸子等

生育甚難

愚小無知

而入險宅

多諸毒蟲

魑魅可畏

大火猛焰

四面俱起

而此諸子

貪樂嬉戲

我已救之

令得脫難

是故諸人

我今快樂

爾時諸子

知父安坐

皆詣父所

而白父言

願賜我等

三種寶車

如前所許

諸子出來

當以三車

隨汝所欲

今正是時

唯垂給與

長者大富

庫藏衆多

金銀瑠璃

碑磔碼碯

以衆寶物

造諸大車

莊校嚴飾

周巾欄楯

四面縣鈴

金繩絞絡

眞珠羅網

張施其上

金華諸纓

處處垂下

衆綵雜飾

周巾圍繞

柔軟繪纒

以爲茵蓐

上妙細氎

價直千億

鮮白淨潔

以覆其上

有大白牛

肥壯多力

形體姝好

以駕寶車

多諸僮從

而侍衛之

以是妙車

等賜諸子

諸子是時

歡喜踊躍

乘是寶車

遊於四方

嬉戲快樂

自在無礙

告舍利弗

我亦如是

衆聖中尊

世間之父

一切衆生

皆是吾子

深著世樂

無有慧心

三界無安

猶如火宅

衆苦充滿

甚可怖畏

常有生老

病死憂患

如にょ是ぜい等とう火か
熾し然ねん不ふ息そく
如にょ來らい已い離り
三さん界がい火か宅たく

寂じやく然ねん閑げん居こ
安あん處じょ林りん野や
今こん此し三さん界がい
皆かい是ぜい我が有う

其ご中ちゆう衆しゆう生じやう
悉しつ是ぜい吾ご子し
而に今こん此し處じょ
多た諸しよ患げん難なん

唯ゆい我が一いち人にん
能のう為い救く護ご
雖すい復ふ教きやう詔しやう
而に不ふ信しん受じゆ

於お諸しよ欲よく染ぜん
貪とん著ちやく深じん故こ
是ぜい以い方ほう便べん
為い說せつ三さん乘じやう

令りやう諸しよ衆しゆう生じやう
知ち三さん界がい苦く
開かい示じ演えん說ぜつ
出しゅつ世せ間けん道どう

是ぜい諸しよ子し等とう
若にやく心しん決けつ定じやう
具ぐ足そく三さん明みやう
及ぎ六ろく神じん通つう

有う得とく緣えん覺かく
不ふ退たい菩ぼ薩さつ
汝にょ舍(しゃり)利り弗ふつ
我が為い衆しゆう生じやう

以い此し譬ひ諭ゆ
說せつ一いち佛ぶつ乘じやう
汝にょ等とう若にやく能のう
信しん受じゆ是ぜい語ご

一い切さい皆かい當とう
得とく成じやう佛ぶつ道どう
是ぜい乘じやう微み妙みやう
清しやう淨じやう第だい一いち

於諸世間 爲無有上 佛所悅可 一切衆生

所應稱讚 供養禮拜 無量億千 諸力解脫

禪定智慧 及佛餘法 得如是乘 令諸子等

日夜劫數 常得遊戲 與諸菩薩 及聲聞衆

乘此寶乘 直至道場 以是因緣 十方諦求

更無餘乘 除佛方便 告舍利弗 汝諸人等

皆是吾子 我則是父 汝等累劫 衆苦所燒

我皆濟拔 令出三界 我雖先說 汝等滅度

但盡生死 而實不滅 今所應作 唯佛智慧

若有菩薩 於是衆中 能一心聽 諸佛實法

諸佛世尊 雖以方便 所化衆生 皆是菩薩

若人小智 深著愛欲 爲此等故 說於苦諦

衆生心喜 得未曾有 佛說苦諦 眞實無異

若有衆生 不知苦本 深著苦因 不能暫捨

爲是等故 方便說道 諸苦所因 貪欲爲本

若滅貪欲 無所依止 滅盡諸苦 名第三諦

爲滅諦故 修行於道 離諸苦縛 名得解脫

是人於何 而得解脫 但離虛妄 名爲解脫

其實未得 一切解脫 佛說是人 未實滅度

斯人未得 無上道故 我意不欲 令至滅度

以信得入	況餘聲聞	其餘聲聞	信佛語故	我爲法王	於法自在	安穩衆生	故現於世	汝舍利弗	我此法印	爲欲利益	世間故說	在所遊方	勿妄宣傳	若有聞者	隨喜頂受	當知是人	阿鞞跋致	若有信受	此經法者	是人已曾	見過去佛	恭敬供養	亦聞是法	若人有能	信汝所說	則爲見我	亦見於汝	及比丘僧	并諸菩薩	斯法華經	爲深智說	淺識聞之	迷惑不解	一切聲聞	及辟支佛	於此經中	力所不及	汝舍利弗	尚於此經
いしんとくにゆう	きようよーししやうもん	ごーよーししやうもん	しんぶつごーこー	がーいほうおう	おーほうじーざい	あんぬんしゆじよう	ごーげんぬーせー	にょ(しやり)ほう	がーしーほういん	いーやくりーやく	せーけんこーせつ	ざいしよゆーほう	もつもうせんてん	にやくうーもんしや	ずいきーちようじゆ	とうちーぜーにん	あーびーぼつちー	にやくうーしんじゆ	しーきようほうしや	ぜーにんいーぞう	けんかーこーぶつ	くーぎようくーよう	やくもんぜーほう	にやくにんうーのう	しんによしよせつ	そくいーけんがー	やッけんあーにょ	ぎゆうびーくーそつ	びようしよぼーさつ	しーほつけーきよう	いーじんちーせつ	せんしきもんしー	めいわくふーげー	いッさいしやうもん	ぎゆうびやくしーぶつ	おーしーきようちゆう	りきしよふーぎゆう	にょ(しやり)ほう	じようおーしーきよう

隨順此經ずいじゆんしききやう

非己智分ひこーちーぶん

又舍利弗うー(しゃり)ほつ

憍慢懈怠きやうまんけーだい

計我見者けーがーけんしや

莫說此經まくせつしききやう

凡夫淺識ぼんぶーせんしき

深著五欲じんぢやくこーよく

聞不能解もんぶーのうげー

亦勿為說やくもつちーせつ

若人不信にやくにんぶーしん

毀謗此經きーほうしききやう

則斷一切そくだんいっさい

世間佛種せーけんぶつしゆ

或復顰蹙わくぶーひんじゆく

而懷疑惑にーえーぎーわく

汝當聽說にょとうちやうせつ

此人罪報しーにんざいほう

若佛在世にやくぶつざいせー

若滅度後にやくめつどーこー

其有誹謗ごーうーひーぼう

如斯經典にょしききやうでん

見有讀誦けんヌーどくじゆ

書持經者しよじーききやうしや

輕賤憎嫉きやうせんそうしつ

而懷結恨にーえーけつこん

此人罪報しーにんざいほう

汝今復聽にょこんぶーちやう

其人命終ごーにんみやうじゆう

入阿鼻獄にゆうあーびーごく

具足一劫ぐーそくいっくわう

劫盡更生こつじんききやうしやう

如是展轉にょぜーてんでん

至無數劫しーむーしゆくわう

從地獄出じゆうじーごくしゆつ

當墮畜生とうだーちくしやう

若狗野干にやっくーやーかん

其形頹瘦ごーぎきやうこつしゆ

鰲黐疥癩りーたんけーらい

人所觸燒にんしよそくにやう

又復爲人うーぶーいーにん 之所惡賤しーしよおーせん 常困飢渴じょうこんけーかつ 骨肉枯竭こつにくこーかつ

生受楚毒しょうじゅそどく 死被瓦石しーひーがーしゃく 斷佛種故だんぶつしゆこー 受斯罪報じゆしーざいほう

若作駝駝にやくさーらくだー 或生驢中わくしゅうろーちゆう 身常負重しんじょうぶーじゆう 加諸杖捶かーしよじょうすい

但念水艸たんねんすいそう 餘無所知よーむーしよちー 謗斯經故ほうしーきやうこー 獲罪如是ぎやくざいによぜー

有作野干うーさーやーかん 來入聚落らいにゆうじゆらく 身體疥癩しんたいけーらい 又無一目うーむーいちもく

爲諸童子いーしよどうじー 之所打擲しーしよちやうちやく 受諸苦痛じゆしよくーつう 或時致死わくじーちーしー

於此死已おーしーしーいー 更受蟒身きやうじゆもうしん 其形長大こーぎやうちやうだい 五百由旬こーひやくゆーじゆん

聾駃無足りようがいむーそく 蜿轉腹行えんでんぶくぎやう 爲諸小蟲いーしよしやうちゆう 之所唼食しーしよしやうじき

晝夜受苦ちゆうやーじゆくー 無有休息むーうーくーそく 謗斯經故ほうしーきやうこー 獲罪如是ぎやくざいによぜー

若得爲人にやくとくいーにん 諸根暗鈍しよこんあんどん 矬陋癡躄さーるーれんびやく 盲聾背偃もうりやうはいうー

有所言説
有言説
人不信受
口氣常臭
鬼魅所著

貧窮下賤
爲人所使
多病瘠瘦
無所依怙

雖親附人
人不在意
若有所得
尋復忘失

若修醫道
順方治病
更增佗疾
或復致死

若自有病
無人救療
說服良藥
而復增劇

若他反逆
抄劫竊盜
如是等罪
橫羅其殃

如斯罪人
永不見佛
衆聖之王
說法教化

如斯罪人
常生難處
狂聾心亂
永不聞法

於無數劫
如恆河沙
生輒聾瘂
諸根不具

常處地獄
如遊園觀
在餘惡道
如己舍宅

駝驢猪狗

是其行處

謗斯經故

獲罪如是

若得為人

聾盲瘖瘂

貧窮諸衰

以自莊嚴

水腫乾瘠

疥癩癰疽

如是等病

以為衣服

身常臭處

垢穢不淨

深著我見

增益瞋恚

姪欲熾盛

不擇禽獸

謗斯經故

獲罪如是

告舍利弗

謗斯經者

若說其罪

窮劫不盡

以是因緣

我故語汝

無智人中

莫說此經

若有利根

智慧明了

多聞強識

求佛道者

如是之人

乃可為說

若人曾見

億百千佛

植諸善本

深心堅固

如是之人

乃可為說

若人精進 にやくにんしんじゆうじん

常修慈心 じょうしゆじしん

不惜身命 ふしやくしんみよつ

乃可為說 ないかいいせつ

若人恭敬 にやくにんくぎきやう

無有異心 むうういしん

離諸凡愚 りしよほんぐ

獨處山澤 どくしよせんたく

如是之人 によぜししんにん

乃可為說 ないかいいせつ

又舍利弗 う(しゃり)ほつ

若見有人 にやくけんうにん

捨惡知識 しやあくちしき

親近善友 しんこんぜんヌ

如是之人 によぜししんにん

乃可為說 ないかいいせつ

若見佛子 にやくけんぶつし

持戒清潔 じいかいしよけつ

如淨明珠 によじよみよしゆ

求大乘經 ぐだいいじよきやう

如是之人 によぜししんにん

乃可為說 ないかいいせつ

若人無瞋 にやくにんむしん

質直柔軟 しちじきにゆうなん

常愍一切 じようみんいつさい

恭敬諸佛 くぎきしよぶつ

如是之人 によぜししんにん

乃可為說 ないかいいせつ

復有佛子 ぶううぶつし

於大衆中 おだいしゆちゆう

以清淨心 いしよじよしん

種種因緣 しゆじゆいんねん

譬諭言辭 ひゆいごんじ

說法無礙 せつぽうむげ

如是之人 によぜししんにん

乃可為說 ないかいいせつ

若有比丘 にやくうびく

為一切智 いいつさいち

四方求法 しほうぐほう

合掌頂受 がっしようちよじゆ

但樂受持 たんぎょうじゅじー

大乘經典 だいじょうぎょうでん

乃至不受 ないしーふーじゅ

餘經一偈 よーきょういちげー

如是之人 にょぜーしーにん

乃可為說 ないかーいーせつ

如人至心 にょにんしーしん

求佛舍利 ぐーぶつしゃりー

如是求經 にょぜーぐーきょう

得已頂受 とくいーちようじゅ

其人不復 ごーにんふーぶー

志求餘經 しーぐーよーきょう

亦未曾念 やくみーぞうねん

外道典籍 げーどうてんじやく

如是之人 にょぜーしーにん

乃可為說 ないかーいーせつ

告舍利弗 ごう(しゃり)ほつ

我說是相 がーせつぜーそう

求佛道者 ぐーぶつどうしゃ

窮劫不盡 ぐうこうふーじん

如是等人 にょぜーとうにん

則能信解 そくのうしんげー

汝當為說 にょとういーせつ

妙法華經 みょうほつげーきょう